

令和5年度  
第65回全国社会教育研究大会宮崎大会  
第53回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会  
令和5年度宮崎県社会教育委員研究大会  
開催要項



青島



生駒高原のコスモス

☆大会スローガン☆

つなぎ・つながり・つなげよう！ 未来へのたすき！！  
～日本のひなた宮崎からはじまる明日の社会教育～



夜神楽



鵜戸神宮



第65回全国社会教育研究大会 宮崎大会 実行委員会

## 1 大会スローガン

つなぎ・つながり・つなげよう！ 未来へのたすき！！  
～日本のひなた宮崎からはじまる明日の社会教育～

## 2 研究主題

笑顔あふれる地域を創る社会教育の実践

## 3 趣 旨

かつて日向国と称された宮崎県は、燦々と太陽が降り注ぎ、秀麗で緑深き九州山地や霧島連山、清らかな河川が潤す宮崎平野、黒潮寄せる雄大な日向灘、そして温暖な気候と、自然に恵まれた風土にあります。また、日本発祥にまつわる日向神話の舞台である、この宮崎の地から、全国の社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が一堂に会し、学び合い、語り合う本大会をとおして、未来につながる明日の社会教育について発信できると考えています。

さて、現代社会において、少子化や核家族化等による地縁的なつながりや地域コミュニティの衰退を受けて、地域住民が主体となった地域の課題解決や地域の活性化がこれまで以上に求められる中、社会教育を基盤とした「人づくり・つながりづくり・地域づくり」が極めて重要になっています。また、「人生100年時代」や「Society 5.0」などの社会変化、そして、今般の新型コロナウイルス感染症への対応を受けて、住民相互のつながりや多様な主体との連携・協働など、つながりを生かした社会教育を通じて、誰もが生きがいを感じられる地域社会の実現が求められています。

そこで、本大会のスローガンを「つなぎ・つながり・つなげよう！未来へのたすき！！」とし、「つながり」をキーワードに、全国各地の「つながり」を生かした社会教育の実践を、本大会をとおして共有し(つなぎ)、実践が各地に広がり(つながり)、そして、それらの実践が引き継がれ(つなげよう)、将来にわたって誰もが生きがいを感じ、笑顔があふれる地域社会の創出につながる大会にしたいと考えています。

## 4 主 催

一般社団法人全国社会教育委員連合、九州ブロック社会教育委員連絡協議会、宮崎県社会教育委員連絡協議会、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会、第65回全国社会教育研究大会宮崎大会実行委員会

## 5 後 援

文部科学省、宮崎県、宮崎市、宮崎県市町村教育委員会連合会、宮崎県県立学校長協会、宮崎県校長会、公益社団法人宮崎県青少年育成県民会議、宮崎県公民館連合会、宮崎県PTA連合会、宮崎県高等学校PTA連合会、宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会、日本ボーイスカウト宮崎連盟、一般社団法人ガールスカウト宮崎県連盟、一般社団法人宮崎県子ども会育成連絡協議会、宮崎県地域婦人連絡協議会、宮崎県青年団協議会

## 6 特別協賛

一般社団法人ひなたネットワーク

## 7 期 日

令和5年11月8日(水)～10日(金)



## 8 会 場

令和5年11月 8日(水) 宮崎県防災庁舎 (宮崎市橘通東1丁目9)  
 11月 9日(木) 宮崎市民文化ホール (宮崎市花山手東3丁目25-3)  
 11月10日(金) 宮崎市民文化ホール (宮崎市花山手東3丁目25-3)  
 ニューウェルシティ宮崎 (宮崎市宮崎駅東1丁目2-8)  
 宮崎市民プラザ (宮崎市橘通西1丁目1-2)

## 9 参加者

都道府県・政令指定都市・市区町村の社会教育委員及び社会教育関係職員、  
 公民館職員、社会教育関係団体、その他生涯学習・社会教育に関心のある方  
 約1,000名

10 参加費 一人 5,000円(参加費・資料代含)

## 11 日 程・内 容

第1日 11/8 (水)			15:00		16:30 17:00		18:30		
					全国社教連 理事会		都道府県・政 令市社教連等 事務局担当者 会議		
第2日 11/9 (木)	9:00	10:00	11:30	12:30	13:00	14:00	15:20 15:30	16:50 17:00	
			九州ブロック 社教連理事会	全国社教連 総会	受付 分科会 打合せ	全 体 会			
						ア ト ラ ク シ ョ ン	開 会 行 事	特 別 対 談	シ ン ポ ジ ウ ム
第3日 11/10 (金)	9:00	9:30	12:00						
	受 付	分 科 会 (全5分科会)							

### 11月9日(木) (全体会) (宮崎市民文化ホール)

11:30~12:30 受付(分科会打合せ)

12:30~12:55 アトラクション

- フラダンスステージショー(宮崎フラ協会)、他

13:00~14:00 開会行事

- 主催者あいさつ(全国社会教育委員連合会長)
- 来賓祝辞(文部科学省、宮崎県知事)
- 歓迎のことば(宮崎市長)
- 来賓紹介
- 主催者紹介
- 表彰  
 一般社団法人全国社会教育委員連合表彰  
 宮崎県地域文化功労者教育長表彰  
 宮崎県社会教育功労者及び社会教育優良団体・施設表彰

14:00~15:20 特別対談

時代をつなぐ「こころ」の普遍性  
 ~神話と牧水のふるさと宮崎から生涯学習の在り方を再考する~

上野 誠 氏(日本文学者、國學院大学教授)  
 伊藤 一彦 氏(歌人、宮崎県立図書館名誉館長)

15:30~16:50 シンポジウム  
 誰もが生きがいを感じられる地域社会の実現  
 ~社会教育の学びを生かし、人と人をつなぐ~

【コーディネーター】

長鶴 美佐子 氏 (宮崎県：宮崎県社会教育委員、宮崎県立看護大学学長)

【シンポジスト】

西 祐樹 氏 (福岡県：文部科学省CSマイスター、春日市財政課主査)

小林 由枝 氏 (佐賀県：よりみちステーション代表)

松下 尚明 氏 (鹿児島県：大山区長、大成校区公民館館長)

竹内 一久 氏 (宮崎県：一般社団法人ひなたネットワーク会長・諸塚村教育長)

清國 祐二 氏 (大分県：大分大学教職大学院教授)

16:50~17:00 閉会行事

- 主催者あいさつ  
(第65回全国社会教育研究大会宮崎大会実行委員長)
- 次期全国社会教育研究大会開催県あいさつ (茨城県)
- 次期九州ブロック社会教育研究大会開催県あいさつ (鹿児島県)

11月10日 (金) (分科会) (宮崎市民文化ホール、ニューウェルシティ宮崎、宮崎市民プラザ)

9:00~ 9:30 受付

9:30~12:00 分科会

第1分科会	会 場	
	宮崎市民文化ホール 大ホール	
テ ー マ	司会者	助言者
学校・地域の連携・協働	〔鹿児島県〕 鹿児島県教育庁社会教育課 主任社会教育主事兼社会教育係長 <b>慶田 弦 氏</b>	〔福岡県〕 福岡教育大学教職大学院 副学長・研究科長 教授 <b>森 保之 氏</b>
討議の視点		
学校と地域の連携・協働による 多様な活動の充実について		
事例発表者	内 容	
〔広島県〕 府中町家庭教育支援チーム 「くすのき」 代表 <b>米田 珠美 氏</b>	地域全体で子育て・親育ち応援! ~地元を愛し、お互いに元気になろう~	
	「府中町で育もう!子どもたちの明るい笑顔と未来」をテーマに、子育てや子どもに関する悩みや心配ごとの相談や支援を行っています。「親の力」を学びあう学習プログラム講座の開催や講座の進行役(ファシリテーター)の育成・派遣、コミュニティ・スクールでの子育て談話室や不登校の支援(カフェくすのき)の取組等について発表します。	
〔福岡県〕 桂川町教育委員会 学校支援コーディネーター <b>栗原 聡 氏</b>	町全体で、桂川町の子どもを育てる ~桂川町学校支援地域本部における学校支援活動について~	
	学校の教育活動の活性化と地域住民の生涯学習や自己実現を同時に図る、桂川町学校支援地域本部の取組、効果的な連携・協働を促す「学校支援コーディネーター」の役割など、「町全体で、桂川町の子どもを育てる」実践を発表します。	

第2分科会	会 場	
	宮崎市民文化ホール イベントホール	
テ ー マ	司会者	助言者
家庭教育支援	〔宮崎県〕 宮崎県教育研修センター教育支援課 主幹 足田 雅樹 氏	〔沖縄県〕 沖縄大学人文学部 教授 宮城 能彦 氏
討議の視点		
地域ぐるみで家庭教育を支える 環境づくりの推進について		
事例発表者	内 容	
〔山口県〕 萩市家庭教育支援チーム 「はぐくみ」 前代表 工藤 美佐 氏	<p>「小さな一歩」から「大きな一歩」へ ～萩市家庭教育支援チーム「はぐくみ」の活動をとおして～</p> <p>「すべての家庭を取り残さない」という高い志のもと、3年前に誕生した「はぐくみ」。コロナ禍の3年間、保護者同士の縦と横のつながりを絶やさない活動を地道に展開してきました。そして、令和5年度、これまでの活動実績を胸に、チームとしての「大きな一歩」を踏み出しました。誕生から現在、そして未来の「はぐくみ」について考えます。</p>	
〔沖縄県〕 NPO 法人たいようのえくぼ 代表理事 仲村 優香 氏	<p>子育て当事者のママたちによる子育て支援 ～子育てをもっと楽しく～</p> <p>特定非営利団体「たいようのえくぼ」は、「ママたちによるママたちへの当事者支援」を実践しています。地元企業や行政、そして地域とともに沖縄の子育てを応援し、子育てを楽しく、さらに子育てしやすい社会の実現に向けての活動を報告します。</p>	

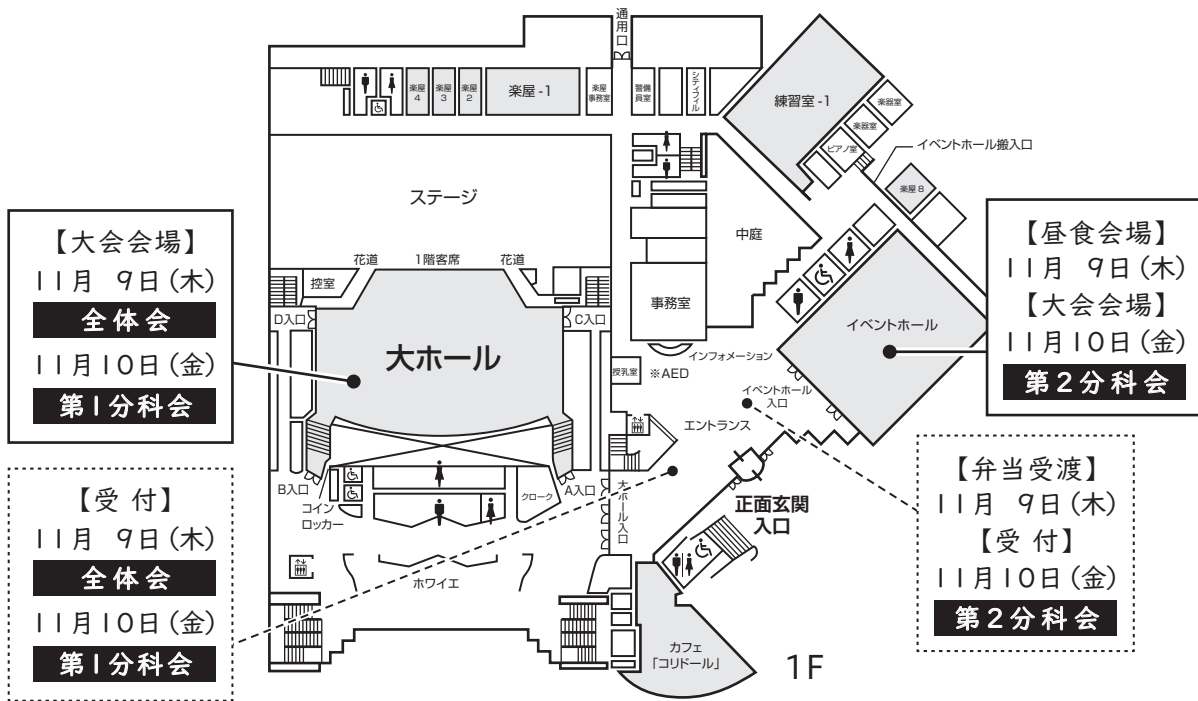
第3分科会	会 場	
	ニューウェルシティ宮崎 関之尾・霧島の間	
テ ー マ	司会者	助言者
高齢者と社会教育	〔佐賀県〕 佐賀県県民環境部まなび課 係長 高野 奈津子 氏	〔宮崎県〕 宮崎大学教育学部 准教授 遠藤 宏美 氏
討議の視点		
高齢者の力を社会参画に生かし、 人生100年時代を支える 社会教育の在り方について		
事例発表者	内 容	
〔千葉県〕 船橋市教育委員会生涯学習部 中央公民館 副主査 鈴木 大悟 氏	<p>船橋市における学びの観点からの デジタルデバイド対策について</p> <p>船橋市のデジタルデバイド対策の取組について、①講座による知識・体験の学び、②個別の学びの機会の提供(公民館スマホコンシェルジュサービス)、③地域による地域課題の解決(市民スマホコンシェルジュの養成)の3つのフェーズを基に発表します。</p>	
〔宮崎県〕 都城市下郡元自治公民館 館長 永田 優 氏	<p>高齢者が学びを生かし、いきいきと活躍する地域づくり ～自治公民館における多世代交流の取組をとおして～</p> <p>高齢者クラブの高齢者学級や、自治公民館における公民館講座の学びを生かしながら、高齢者が、楽しみややりがいをもって、多世代交流活動に参画し、いきいきと地域で活躍する姿を紹介します。</p>	

第4分科会	会 場	
	ニューウェルシティ宮崎 高千穂・雲海の間	
テ ー マ	司会者	助言者
地域の活性化	〔長崎県〕 長崎県教育庁生涯学習課 参事 馬場 利浩 氏	〔熊本県〕 熊本大学教育学部 教授 山城 千秋 氏
<b>討議の視点</b> 地域課題を解決し、 にぎわいを創出するための 社会教育の在り方について		
事例発表者	内 容	
〔長崎県〕 ボランティアグループ ささえさんの会 会長 塩田 絹代 氏	いくつになっても、笑顔で暮らせるまちに ～若い世代から高齢世代まで繋がる取組～	
	長崎県南島原市口之津地区では、少子高齢化が進み、生活に困難を抱える高齢者が増える中、高齢者が孤立したり、悩みや不安を抱える家族が増えたりするなどの課題が生じています。これらの課題解決に向けて「若い世代とお年寄り世代を結び、歳をとってもすみよいまち」を目指した「ささえさんの会」の取組について発表します。	
〔熊本県〕 一般社団法人 パレット 代表理事 大滝 祐輔 氏	甲佐町における地域づくりへの歩み	
	人口減少への危機感から始めたひとづくり、まちづくり活動は、町内外の様々な人や団体、行政との連携のもと、地域資源の発掘・発信を行っています。さらには、宿泊施設や飲食店を開業するなど持続可能なまちづくりに取り組む事例を発表します。	

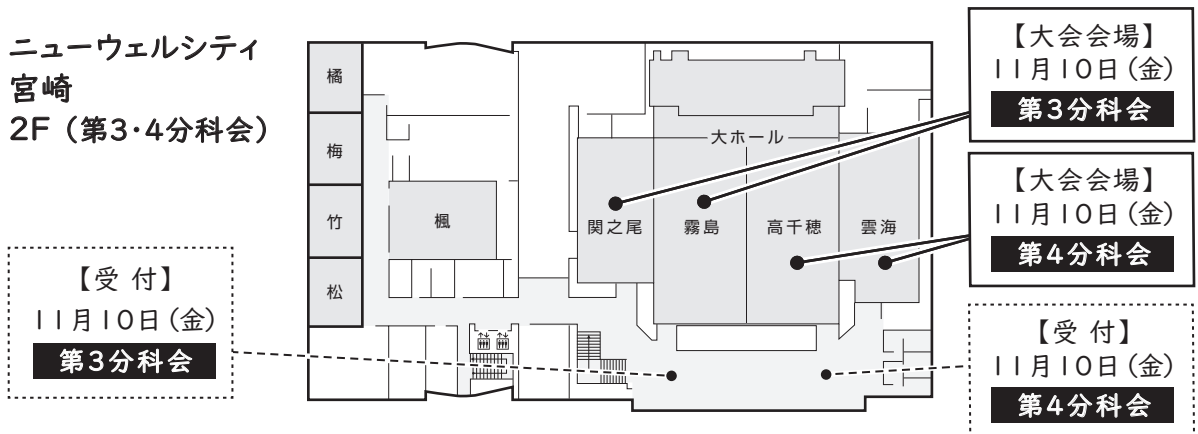
第5分科会	会 場	
	宮崎市民プラザ オルブライトホール	
テ ー マ	司会者	助言者
社会教育委員の役割	〔宮崎県〕 宮崎県教育庁中部教育事務所 教育推進課 副主幹 酒匂 慎一郎 氏	〔大分県〕 大分大学教職大学院 教授 清國 祐二 氏
<b>討議の視点</b> 人と人をつなぎ、心温かな コミュニティを形成するための 社会教育委員の役割について		
事例発表者	内 容	
〔東京都〕 昭島市社会教育委員会会議 社会教育委員 二ノ宮リム さち 氏	市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議 ～対話から始めよう!みんなのまちづくり～	
	市内の様々な参加者と横のつながりを生み出すネットワークづくりや、市民のニーズについて対話をとおして共に考えていく場である「市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議」を、昭島市の社会教育委員たちが自らの実践としてどのように創り、支えているかについて発表します。	
〔宮崎県〕 宮崎県社会教育委員会会議 社会教育委員 内田 俊樹 氏	生涯学習の視点に立った社会教育の在り方 ～宮崎県社会教育委員会会議提言書を基に～	
	宮崎県社会教育の現状について紹介するとともに、①地域ぐるみでつながる「連携・協働」、②学びを広げる「取組拡大」、③多様な価値観に気付き、行動する「啓発」という3つの視点からまとめられた提言を基に、これからの社会教育の在り方について発表します。	

## 12 フロアガイド

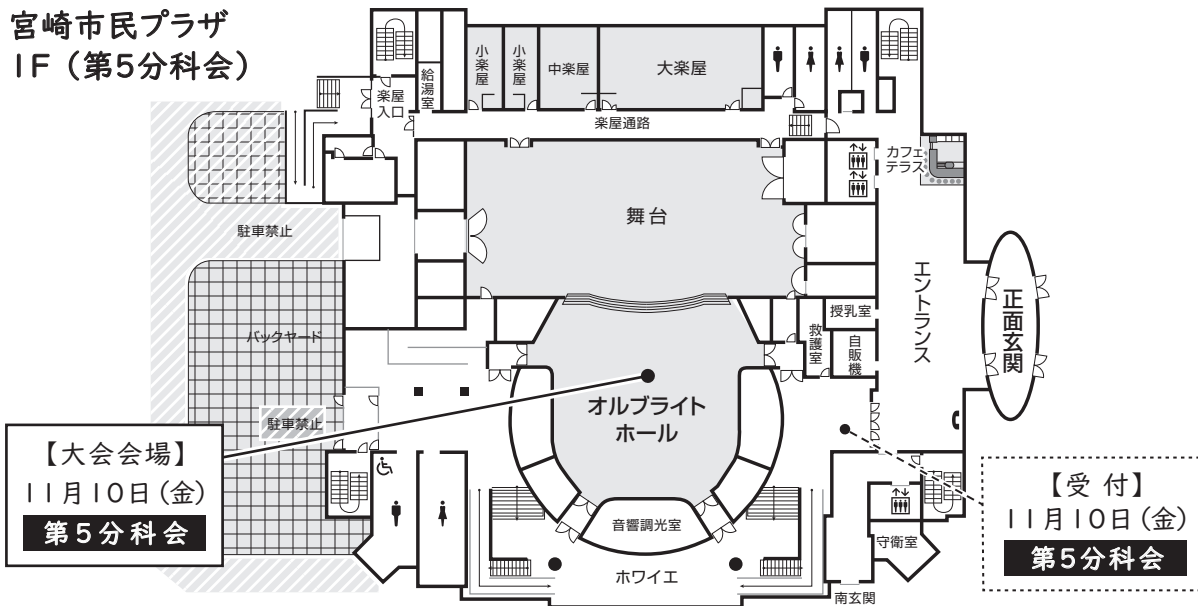
### ○ 宮崎市民文化ホール (全体会、第1・2分科会)



### ○ ニューウェルシティ 宮崎 2F (第3・4分科会)



### ○ 宮崎市民プラザ 1F (第5分科会)



# 大会参加・宿泊・昼食弁当・シャトルバス申込のご案内

～ 歓迎のご挨拶 ～

令和5年11月8日から標記大会が宮崎県で開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

大会事務局様からのご指示に基づき、大会参加に関わる各種申込手続きを名鉄観光サービス(株)宮崎支店が担当させていただくことになりました。大会のご成功に向け精一杯のお手伝いをさせていただきます。

多数のご参加を心よりお待ちしております。

名鉄観光サービス株式会社 宮崎支店 支店長 吉田 宏

## 1. 大会・分科会のご案内

(1) 期 日 令和5年11月8日(水)～10日(金)

(2) 大会参加費 5,000円(お一人様 資料代含む) ※お支払い後の参加取消の場合、参加費のご返金はいたしかねます。

(3) 分 科 会 各自要項をご確認いただき、第3希望までお申込みください。

## 2. 宿泊のご案内 【募集型企画旅行契約となります】※ 最少催行人員 1名

(1) 宿泊設定日 令和5年11月8日(水)・9日(木)

※但し、災害等特別な事由が生じた場合は別途考慮します。

(2) 宿 泊 施 設

NO	申込番号	ホテル名	お部屋	旅行代金	食事条件
1	A	宮崎観光ホテル	洋室/シングル	14,000円	1泊朝食
2	B	リッチモンドホテル宮崎駅前	洋室/シングル	13,000円	1泊朝食
3	C	グリーンリッチホテル宮崎橋通2	洋室/シングル	12,000円	1泊朝食
4	D	ホテルメリージュ	洋室/シングル	10,000円	1泊朝食
5	E	ホテルマリックス	洋室/シングル	10,000円	1泊朝食
6	F	エアラインホテル	洋室/シングル	10,000円	1泊朝食
7	G	ホテル ニューウェルシティ宮崎	洋室/シングル	10,000円	1泊朝食
8	H	コンフォートホテル宮崎	洋室/シングル	10,000円	1泊朝食

※ 食事条件:1泊朝食付、1泊朝食には翌日の朝食が含まれております。

※ お部屋の空き状況によっては、他のホテルの提案などさせて頂く可能性がございます。

※ 新型コロナウイルスガイドラインに基づいた、食事提供内容の変更の可能性がございます。

(3) 部屋タイプ・配宿

①旅行代金には旅行日程に記載された宿泊費、記載された食事代及び消費税等諸税を含みます。なお、飲食代、昼食代、交通費、駐車場代及び洗濯代(クリーニング代含む)等、個人的性質の諸費用は旅行代金に含まれておりません。

②空室状況により喫煙ルームの消臭対応となる場合がございます。

予めご了承くださいませよう宜しくお願いいたします。

(4) 早着・遅着の取扱い

チェックインは15:00以降、チェックアウトは10:00以前を原則とします。

それ以前・以降の場合は追加料金がかかる場合があります。



### 3. お弁当のご案内 【お弁当の取り扱いに関しては、旅行契約ではありません】 ※当日の販売等はありません。

- (1) 期 間 令和5年11月9日(木)  
(2) 弁 当 代 金 1,000円(税込・お茶付き) ※昼食会場は、宮崎市民文化ホールイベントホールを予定しております。  
(3) お渡し場所 全体会場弁当受け渡しブース  
(4) お渡し時間 11:00～13:00 ※宮崎ならではの食材を使用したお弁当をお楽しみください。  
(5) 変更・取消 詳細は9ページ「10」の取消料をご覧ください。

※全体会場周辺は大人数対応の食事施設がございませんので、弁当以外の方は、宮崎空港内、宮崎駅周辺の食事をおすすめします。

### 4. シャトルバスのご案内 【募集型企画旅行契約となります】 ※ 最少催行人員 1名

- (1) 期 間 令和5年11月9日(木)・10日(金)  
(2) 旅 行 代 金 片道 1回 500円(税込) ※当日の予約、支払は受け付けておりません。  
(3) 乗 車 場 所 宮崎市民文化ホール、宮崎空港、宮崎駅、橘通3丁目 ※詳細は10、11ページ参照  
(4) 乗 車 時 間 詳細は11ページをご覧ください。  
(5) 変更・取消 詳細は9ページ「10」の取消料をご覧ください。

※宮崎市中心部から宮崎市民文化ホールまで4 km以上離れており、シャトルバスの御利用をおすすめします。

※道路状況等により時間が変動する場合があります。

※運行予定バス会社：宮崎交通、永峰観光バス、東九州交通、ハッコートラベル、宮崎県内バス会社

### 5. 申込方法

- (1) WEBでの申込 URL <http://www.mwt-mice.com/events/kyoiku65-miyazaki>

- ①上記URLのWEB申込画面にて「新規お申し込みはこちら」をクリック  
②「個人情報取扱について」画面で同意いただくと新規申込画面に進むことができます。  
③「お申し込み連絡担当者情報入力」の画面にて必要事項をご入力ください。

- ・ここで登録した利用者メールアドレスとパスワードは、変更や取消をする際のログイン時に必要となりますので、必ずお控えいただきますようお願いいたします。
- ・普段、お使いになるメールアドレスをご登録いただきますようお願いいたします。
- ・分科会、宿泊等の決定については、メールにて後日お知らせいたします。

【申込QRコード】



- (2) 申込締切日 **令和5年9月22日(金)17:00まで**

- (3) 申込内容の変更等について

WEB申込画面より、参加登録・変更・取消の操作を行うことができます。  
操作方法については各画面にてご案内しております。

- ・上記の申込締切日までの変更はWEB上にて行っていただきますようお願いいたします。
- ・上記の申込締切日以降の変更・取消・追加につきましては、予約内容確認書を印刷いただき、手書きで訂正後、FAX 0985-20-7355にて手続きをお願いいたします。

※間違い防止の為、電話での受付はいたしかねますのでご了承ください。

※お取消の場合、取消日(旅行契約の解除日)により、下記「10」のとおり取消料がかかりますのでご注意ください。  
(変更による一部取り消しも含みます)

※変更・取消日とは、お客様が当社の営業日・営業時間内に弊社へご連絡頂いた日とします。

営業時間外の変更・取消は翌営業日の取り扱いとなりますので、ご注意ください。

※大会期間中の変更に関しては、当社大会デスクまでご連絡をお願いいたします。

### 6. お支払いについて

- (1) 申込締切後、登録アドレスに申込完了メールが届きます。期限までに下記指定口座へお振込みください。  
※振込み手数料はお客様の負担となります。予めご了承願います。

- (2) 振込口座

・銀行名：みずほ銀行 第五集中支店(797)  
・普通口座：170624  
・口座名義：メイテツカンコウサービス(カブ)

クレジットカード決済については  
対応していません。

- (3) 振込期限：**令和5年10月6日(金)まで**

### 7. 各種券の印刷・持参について

**10月10日(火)以降、登録アドレスに再度ログインしていただき、申込内容PDFと参加券等をダウンロードし、併せて各種券をA4用紙に印刷してご持参願います。**

## 8. 個人情報の取り扱い

名鉄観光サービス株式会社は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や輸送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させて頂くほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。また、大会主催者事務局に提供致します。それ以外の目的で、ご提供いただく個人情報は利用致しません。当社の個人情報の取扱に関する方針については、当社の店頭またはホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービスホームページ(<http://www.mwt.co.jp>) ⇒ ご利用案内(TOPページ最下部) ⇒  
⇒ 運営、約款、条件書等について ⇒ 『個人情報保護方針、個人情報保護の対応について』

## 9. 旅程管理業務を行う者の同行

※添乗員は同行致しません。  
会場にて当社係員が受付・変更の業務を行います。

## 10. ご旅行条件の要約

※この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。  
※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しますので、事前にご確認の上、お申し込みください。  
※ご旅行中の手続きは、お客様自身でお願いします。

この旅行は、名鉄観光サービス(株)(以下「当社」といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終日程表)及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

### ● 申込の方法と契約の時期

- (1) 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申し込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金・旅行代金を受理した時に契約が成立します。電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続をお願いします。
- (2) 申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。
- (3) 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。

### ● 申込金・旅行代金のお支払い

- (1) 旅行代金全額お支払いの場合は弊社が指定する期日までにお支払い下さい。
- (2) 申込金と残金を分けてお支払いの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。  
30,000円未満…………… 5,000円以上旅行代金まで  
30,000円以上60,000円未満…………… 10,000円以上旅行代金まで  
60,000円以上…………… 20,000円以上旅行代金まで
- (3) 残金は旅行開始日の前日からさかのぼって21日前にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は弊社が指定する期日まで)にお支払いください。

### ● 旅行代金に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示された宿泊費、食事代及び消費税等諸税。
- (2) 上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

### ● 取消料

- (1) お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

【宿泊・シャトルバスの部】 ※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。

解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあつては10日目)にあたる日以降8日目に当たる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降前々日にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

【弁当の部】 ※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。旅行契約ではございません。

解除期日	取消料(お一人様)
前日12時(正午)まで	無料
前日12時(正午)以降	弁当代金の100%

### ● 特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。

### ● 旅程保証

当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行の部第29条別表左欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払いいたします。

### ● 基準日

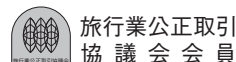
この旅行条件は2023年6月1日を基準としています。また、旅行代金は2023年6月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。

## 11. お問い合わせ・お申込み先

### 名鉄観光サービス(株)宮崎支店

『第65回全国社会教育研究大会 宮崎大会 宿泊センター』

観光庁長官登録旅行業第55号・(一社)日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員  
〒880-0001 宮崎市橋通西2-4-20 アクア宮崎ビル5階  
TEL: 0985-26-1414 FAX: 0985-20-7355  
営業時間: 9:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土・日・祝祭日休業)  
支店長: 吉田 宏  
総合旅行業務取扱管理者: 吉田 宏  
担当: 稲富・出口  
E-mail: [miyazaki@mwt.co.jp](mailto:miyazaki@mwt.co.jp)  
名鉄観光ホームページ <http://www.mwt.co.jp>



※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

承認コード	S23-0611
-------	----------

# 大会会場周辺地図

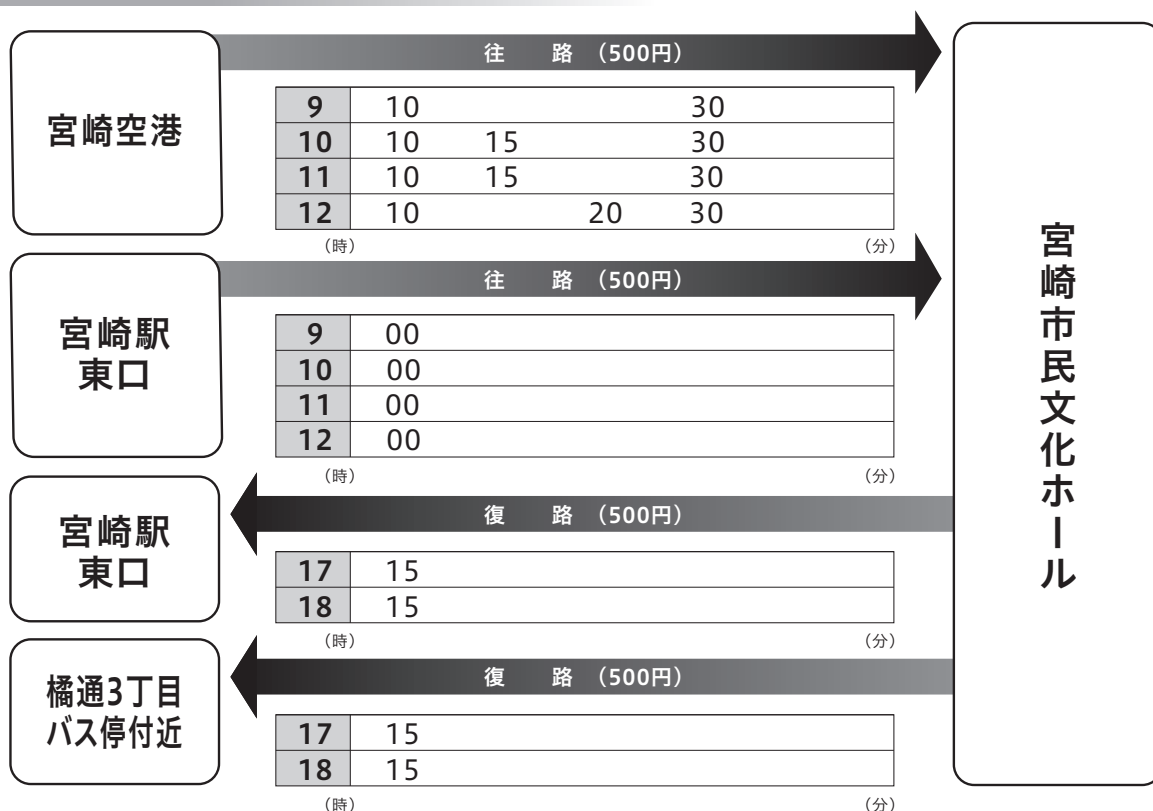


※宮崎市民プラザの無料駐車場は台数に限りがあります。

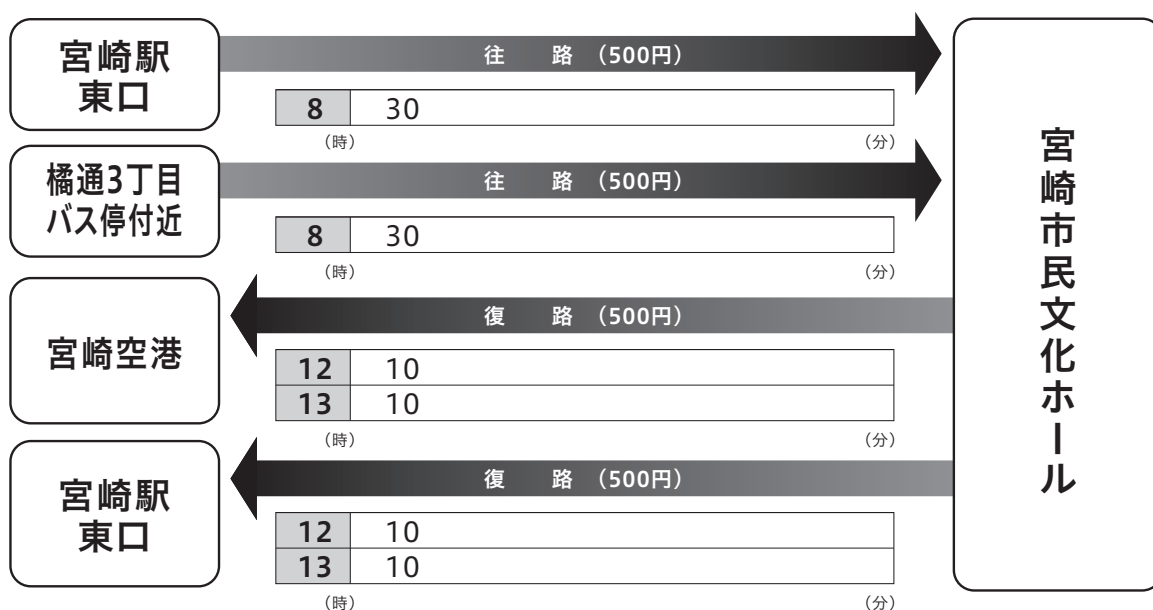
## シャトルバスを運行します

宮崎市民文化ホールまでの交通手段は、路線バス(1時間に1本)とタクシーしかなく、宮崎市中心部から宮崎市民文化ホールまで4 km 以上離れていますので、以下の時刻でシャトルバス・ジャンボタクシー(乗合)を運行します。(片道1回500円)

### 《 11月9日(木) 》



### 《 11月10日(金) 》



※ 発車時刻はあくまで目安となります。

※ 乗車人数上限に達した場合、ジャンボタクシー(乗合)での移動もしくは後続便への乗り換えとなります。

※ 宮崎市民プラザ、ニューウェルシティ宮崎へのアクセスについては各自ご対応となります。

※ 会場周辺は大人数対応の食事施設がございませんので、弁当以外の方は宮崎空港内、宮崎駅周辺での食事をおすすめします。